

2年生学年だより

令和5(2023)年12月19日
第32号
吹田市立第二中学校 第2学年

みんなの安全・安心のために

12月12日に避難訓練が行われました。今回は校内に不審者が入ってきたことを想定しての訓練でした。

事前学習で学んだように、何かが起きてからの行動だけではなく、日ごろの習慣も大切にしてほしいと思います。毎日のあいさつ、上靴への記名、むやみに大声をあげないなど、一見防犯と関係ないと思われることも、実は自分や周りの身を守ることに繋がっています。何も起こらないのが一番ですが、もしものために、今回の訓練で学んだことを覚えておきましょう。

被害を出さない・最小限に抑えるには？

- ①日々の「あいさつ」が大事！ → 事件防止！
- ②何かあれば報告 → 危険な状況になる前に！
- ③大声が意味すること → 大声は重大、重篤な事件のとき！
- ④うわぐつの履き方 → 速やかな避難、名札がわり！
- ⑤指示をしっかりと聞く → 聞き逃しや自分勝手な行動は周りに被害が及ぶ！
- ⑥逃げる・離れる → 逃げ方も大事、「おはしも」&刺激しない

授業時間時における不審者侵入の対応

- ①先生たちの指示に従う。
- ②むやみに騒ぎ立てたり動いたりしない。
(*場合によっては、逃げる・離れる)
- ③教室を施錠し、バリケードを素早く築く。
(*施錠と同時にドアに机もしくは椅子をかませる
バリケードの1か所に机は5個、椅子は1脚程度)
- ④出入口から離れ、身を低くして待機。
*椅子などを持ち侵入に備える。
- ⑤指示された場所へ速やかに避難。

同じく、自分や周りを守るために「救命救急講習」「薬物乱用防止教室」も2年生では実施しました。

11月の救命救急講習では、胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAEDの使い方について学びました。裏面にアンケート結果も載せていますが、今回の講習で知識を身につけ、自分で行動しようと思えた人が8割を超えました。自分の行動で救える命があることを忘れずにいてほしいと思います。

12月の「薬物乱用防止教室」では、違法な薬物の危険性や、そのきっかけになりえる喫煙に関するお話をさせていただきました。みなさんの心身の健康のため「周りがやっているから」「すぐにやめられるから」と安易な気持ちで誘いにのらないようにしましょう。

右ページと裏面は、消防局の方からみなさんの質問に返答をいただいたものと、講習前後のアンケート結果です。

～質問とお答え～

AED

「なぜ体に電気を流したら心臓の動きが正常になるのですか」

心臓は微弱な電気が規則正しく正確に流れて心臓の筋肉を順番に動かしています。心室細動という状態になると心臓内の秩序が乱れてバラバラに電気が流れて勝手に心臓の筋肉が動くようになります。(いわゆるけいれん状態)
そのバラバラの動きをもとの規則正しい動きにするため心臓内の電気信号よりはるかに強い電気ショックという刺激を与えて、バラバラの動きを再度規則正しく動かすようにします。でも電気ショックだけでは、助けることができません。胸骨圧迫(心臓マッサージ)をしないと動き出した心臓が止まる可能性が高いです。

「AEDは学校のほかどんな場所にありますか」

AEDは全国に100万台以上設置されています。AEDマップなどでインターネットから検索することができます。駅、公民館、コンビニ等にはあると思います。まずは自分で探してみましょう。

「AEDは買えますか」

家電量販店やネットで購入することができます。値段は様々ですが2~30万程度とされます。有料で借りることもできます。

「店内でAEDを使うときに許可はありますか」

普段物を借りる時と同じです。

「AEDが壊れたときはどうしたらいいですか」

AEDは毎月使用できるかどうか自己診断機能が付いています。使えないときでも心肺蘇生法やできることをしてください。

心臓マッサージ

「心臓マッサージで骨は折れないですか」

折れることもあります。皆さんが心臓マッサージの圧迫位置を垂直にしっかりと押せば折れる可能性は少なくなります。万が一折れてもやめずに続けてください。

「力が弱いのですが、どうすれば力をこめたり役にたてますか」

他に人がいれば、通報や救急隊の誘導やAEDを持って来るなど出来ることをしてください。ほかに人がいなければ力が弱くても心臓マッサージをしてください。何もしないより自分にできることをしてください。

「倒れている人の心臓が止まっているか分からない時はありますか。その時どうしたらいいですか」

消防隊員は、心臓がとまっているかどうかは判断できます。皆さんの場合は、呼吸しているか分からない時や普段通りの呼吸がなければ心臓が止まっていると判断して心肺蘇生法を実施してください。仮に心臓が動いていても、医学的に影響はないといわれています。

「倒れている人にかけるべき言葉はなんですか」

なんでもいいので、その時に思った言葉をかけて反応を確認してください。

消防士の仕事・きもち

「もし救えなかったときどうなりますか」

命を救えなかったときは残念ではありますが、誰のせいでもありません

「胸骨圧迫をした人が助からなかった時、何をおもいますか」

救えなくて残念だと思います。

「命を救った人にどんな感謝をされましたか」

家族からはお礼を言われたことがあります。心肺停止になられた方は入院されるので直接お会いすることはありません。

「今でも緊張するときはありますか」

救急現場はいつでも緊張します。

「心臓マッサージには力がいらしますが、普段筋トレしていますか」

日常のトレーニングとして筋トレやストレッチをしています。心臓マッサージはコツをつかめば過度な力はいりません。

「どうやったら消防士になれますか」

高卒卒業程度以上の資格があり、各市町村で募集する試験を受験して採用されてから、6か月間の消防学校で訓練を受けて、卒業すれば消防士になれます。

～講習前・講習後アンケートより～

★「目の前で人が倒れたら、あなたは心肺蘇生を行いますか」

| | 講習前 | 後 |
|------|-----|-----|
| 多分する | 13人 | 29人 |
| 必ずする | 2人 | 80人 |

講習を受けたことで、約8割の人が心肺蘇生を行おうと思えた。

★「実際に人が倒れている時にAEDがあれば自分で使ってみようと思いますか」

| | 講習前 | 後 |
|------|-----|-----|
| 多分使う | 16人 | 23人 |
| 必ず使う | 4人 | 83人 |

講習を受けたことで、約8割の人がAEDを使おうと思えた。

★「心肺蘇生法をやりたいくない理由はなんですか」

| | 講習前 | 後 |
|----------------|-----|----|
| 何をしたいかわからない | 51人 | 2人 |
| 救急隊や先生を待った方がいい | 19人 | 4人 |

★「AEDを使いたくない理由はなんですか」

| | 講習前 | 後 |
|----------------|-----|-----|
| 正しく使えるか不安 | 79人 | 28人 |
| 救急隊や先生を待った方がいい | 18人 | 4人 |

講習を受けたことで、心臓マッサージやAEDについての不安が減った人、自分で行動しようと思えた人が増えた。